

スマホで業務リスク管理

DCのモバイルラーニング 清掃スタッフコース登場

人材不足・教育リソース不足に悩む清掃業界において、清掃契約の解約や、清掃スタッフの離職といったリスクをいかに克服していくかが大きな課題であることから、オフィスの総合サービスを提供するDC㈱が清掃業務のリスク対策に有効な教育ソリューションとして、スマホを活用したモバイルラーニング「SOKOKARA 清掃スタッフコース」をリリースした。

同サービスの利用により、清掃スタッフのモラル・マナー、コンプライアンス、ホスピタリティの標準化が期待できる。

■採用難と高い離職率 厚生労働省職業安定局の調査によると、2023年度のビルメンテナンス業界の有効求人倍率は2・65倍。これは全職種平均を大きく上回っており、人材確保の難しさを如実に物語っている。

SaaS型 人材教育事業「SOKOKARA 清掃スタッフコース」

スマホで学べる教材&品質認定テストを使って、清掃スタッフの品質を高める

SOKOKARAは、

- 清掃スタッフのモラル・マナー、安全管理・リスクマネジメント、コンプライアンス、ホスピタリティを一層強化したい
- トラブルが起きる前にリスクを低減したい

とお考えのビルメンテナンス会社様向けに開発したモバイルラーニングです。

理解清洁工作的角色

お客様の情報の取り扱い

- 写真撮影をしない
- 指示物やお客様の顔などが写ってしまう

モラルとして、業務中の携帯操作はNG

Hãy hiểu cách xử lý thông tin của khách hàng

もし、清掃スタッフの服装や、髪型が乱れていたら…？

Thầy cô, việc xử dụng điện thoại thông minh



らうことに課題を感じている。

■「暗黙知が品質を左右」 清掃の現場では、作業手順だけでなく「立ち居振る舞い」「顧客への気配り」といった現場スタッフの当たり前の行動（暗黙知）が、顧客の評価や契約の継続に直結する。万が一の事故やトラブル時には、「教育を行っていたかどうか」が契約リスクに直結するケースも多く、現場の清掃スタッフへの教育体制の整備は重要である。

しかし、こうした当たり前の行動を新人スタッフや外国人スタッフに伝えることは難しい。

企業側は日々の業務に追われ、清掃スタッフへの教育に十分な時間やリソースを割くことができていない現実がある。

ビルメンテナンス・清掃業界は高齢者・女性・外国人など、さまざまな属性のスタッフが働いているため、勤務体系に合わせた教育や、研修ツール、言語の配慮などが難しい。

そこで登場した「SOKOKARA 清掃スタッフコース」は、スマホで学べる教材と品質認定テストにより、清掃スタッフの品質を高めることを狙いとしており、次のような特長がある。

①清掃スタッフのモラル・マナー、安全管理・リスクマネジメント、コンプライアンス、ホスピタリティを一層強化する。

②トラブルが起る前にリスクを低減する。

■PC・スマホで誰でもアクセス

同コースは、PC・スマートフォンを活用したオンライン学習サービス。入社時等の集合研修を簡単に実施できるとともに、現場で働く清掃スタッフが、いつでもどこでも手軽に自分のペースで学習できる環境を提供する。

ナレーション付き動画教材は視覚的わかりやすく、再生スピードの調整など学習環境を調整する機能も提供している。

理解を深めたい内容については繰り返し視聴することができるため、経験の浅いスタッフや日本語が得意でないスタッフでも無理なく学習できる。

■理解度確認テスト

学習セクションごとに理解度を確認するためのテスト機能を提供している。テスト結果は自動判定でその場で清掃スタッフが確認できる。また、管理者もコース別の学習状況を分析し、特にテストが必要なテーマが何かなどを特定できる。現場で求められる

ノウハウを体系化し、誰にでも同じように繰り返し学べる仕組みを実現。教育の標準化と効率化を支援する。

また、学習履歴や進捗状況は自動で可視化され、管理者がスタッフ一人ひとりの学習状況をリアルタイムで確認できるため、トラブル時にも「教育を実施していた」という証明につながる。

■高齢スタッフも無理なく活用

最新の調査によると、70代のスマートフォン普及率は8割を超えており、高齢化が進む清掃業界でもスマホ学習の導入は十分に実現可能という。同

サービスでは、スマホ操作の基本的な部分から解説した受講者ガイドを整備し、年齢やITスキルに関係なく、誰でも使いやすいことが強みとなっている。

■多言語で外国人スタッフに対応

同コースは、多言語版としてインドネシア語、ベトナム語、中国語に対応している。外国人スタッフが安心して働ける環境を支援するとともに、企業側にとって教育の負担を大幅に軽減することができる。

▽問い合わせ先 同社コンサルティング事業部TEL03-3877-5108

ビルメン業界の有効求人倍率は、2014年の1.5倍から2024年の2.65倍へと上昇している。これは全職種平均を大きく上回っており、人材確保の難しさを如実に物語っている。

同コースは、PC・スマートフォンを活用したオンライン学習サービス。入社時等の集合研修を簡単に実施できるとともに、現場で働く清掃スタッフが、いつでもどこでも手軽に自分のペースで学習できる環境を提供する。

ナレーション付き動画教材は視覚的わかりやすく、再生スピードの調整など学習環境を調整する機能も提供している。

理解を深めたい内容については繰り返し視聴することができるため、経験の浅いスタッフや日本語が得意でないスタッフでも無理なく学習できる。

■理解度確認テスト

学習セクションごとに理解度を確認するためのテスト機能を提供している。テスト結果は自動判定でその場で清掃スタッフが確認できる。また、管理者もコース別の学習状況を分析し、特にテストが必要なテーマが何かなどを特定できる。現場で求められる

ノウハウを体系化し、誰にでも同じように繰り返し学べる仕組みを実現。教育の標準化と効率化を支援する。

また、学習履歴や進捗状況は自動で可視化され、管理者がスタッフ一人ひとりの学習状況をリアルタイムで確認できるため、トラブル時にも「教育を実施していた」という証明につながる。

■高齢スタッフも無理なく活用

最新の調査によると、70代のスマートフォン普及率は8割を超えており、高齢化が進む清掃業界でもスマホ学習の導入は十分に実現可能という。同

サービスでは、スマホ操作の基本的な部分から解説した受講者ガイドを整備し、年齢やITスキルに関係なく、誰でも使いやすいことが強みとなっている。

■多言語で外国人スタッフに対応

同コースは、多言語版としてインドネシア語、ベトナム語、中国語に対応している。外国人スタッフが安心して働ける環境を支援するとともに、企業側にとって教育の負担を大幅に軽減することができる。

▽問い合わせ先 同社コンサルティング事業部TEL03-3877-5108